

令和6年度高齢者世帯等実態調査

# アンケートのまとめ

久御山町社会福祉協議会  
久御山町民生児童委員協議会

# も く じ

1. 令和6年度高齢者世帯等実態調査について（実施要綱）	2
2. 高齢者世帯調査のまとめ	4
3. 高齢者の在宅介護者調査のまとめ	22
4. ひとり暮らしの高齢者世帯調査のまとめ	34

# 1. 令和6年度高齢者世帯等実態調査について

## 【調査の目的】

少子高齢化の進行とひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が増える中、高齢者の地域生活の現状とそこからみた生活・福祉課題等について把握する。

また、調査を通じて保健・福祉に関する意見・要望等を元に、地域において必要なサービスや活動、つながり・支え合いの仕組みづくりの創出を住民と共に目指す。

## 【主催】

久御山町社会福祉協議会  
久御山町民生児童委員協議会

## 【協力】

久御山町・町内福祉関係事業所

## 【調査の対象】

### (1) 高齢者世帯

久御山町に在住し、おおむね 65 歳以上の高齢者のみで構成する世帯

※福祉票に準ずる世帯（両親と子が同居する世帯）を含む

※また福祉票ではひとり暮らしの高齢者世帯に準ずる世帯（父または母と子が同居する世帯）も高齢者世帯調査に含む

### (2) 高齢者の在宅介護者

久御山町に在住し、おおむね 65 歳以上の高齢者を 6 か月以上在宅で介護している方

※高齢者世帯と重複する場合は、高齢者世帯を優先する

### (3) ひとり暮らしの高齢者世帯

久御山町に在住し、おおむね 65 歳以上のひとり暮らしの高齢者

## 【調査の方法】

(1) 調査対象世帯へ調査担当者（民生児童委員）が調査票（アンケート）一式を持参し、調査についての説明を行う。

(2) 調査対象者が直接調査票へ記入していただく。なお、心身の障害等により対象者による記入が難しい場合は、担当者（民生児童委員）が聞き取りの上で調査票へ

の記入をしていただく。

- (3)記入された調査票は同封の封筒に入れていただき、調査担当者（民生児童委員）が回収・もしくは郵便で回収を行う。
- (4)回収された調査票は名簿部分と調査票部分に分け、名簿部分は社会福祉協議会が調査対象別名簿を作成する。また調査票は町内に居住する福祉課題をもつ高齢者及びその介護者の実態を把握し、今後における社会福祉協議会の地域福祉活動の参考とするため集計を行う。
- (5)調査結果は、担当民生児童委員と共有し、個別課題やニーズについては、各担当民生児童委員が解決に向けて取り組むこととし、但し、民生児童委員だけでは解決が困難な場合は、社会福祉協議会や各関係機関へ御相談いただくこととする。

### 【調査基準日】

令和6年9月15日（日）

### 【調査実施期間】

令和6年9月15日（日） ～ 令和6年10月9日（水）

### 【その他、調査に係る留意点】

- (1)本調査において取得する個人情報、調査回答者及びその他高齢者等への地域福祉活動を検討・実施するために取得するものであり、それ以外には活用しないものとする。
- (2)本調査は3年間隔で実施するものとし、実施内容の詳細については、その都度、民生児童委員協議会と協議の上で進めるものとする。

### 【配布数と回答数】

配布数 852 世帯 / 回答数 650 世帯



## 2. 高齢者世帯調査のまとめ

### 【概況】

高齢者世帯の回答数は、290 世帯 587 人で、調査票を配布した対象世帯数が前回調査（令和6年2月）から 28 世帯減少したこともあり、316 世帯 659 人から 26 世帯 72 人減少した。回答数は平成 25 年度の調査以降減少傾向となっている。

世帯員の年齢構成では、80～84 歳が最も多く、性別では、60 代・70 代では女性が、80 代・90 代では男性が多くなっている。

校区别では、過去3回の調査と同じように、東角校区、佐山校区、御牧校区の順となっている。

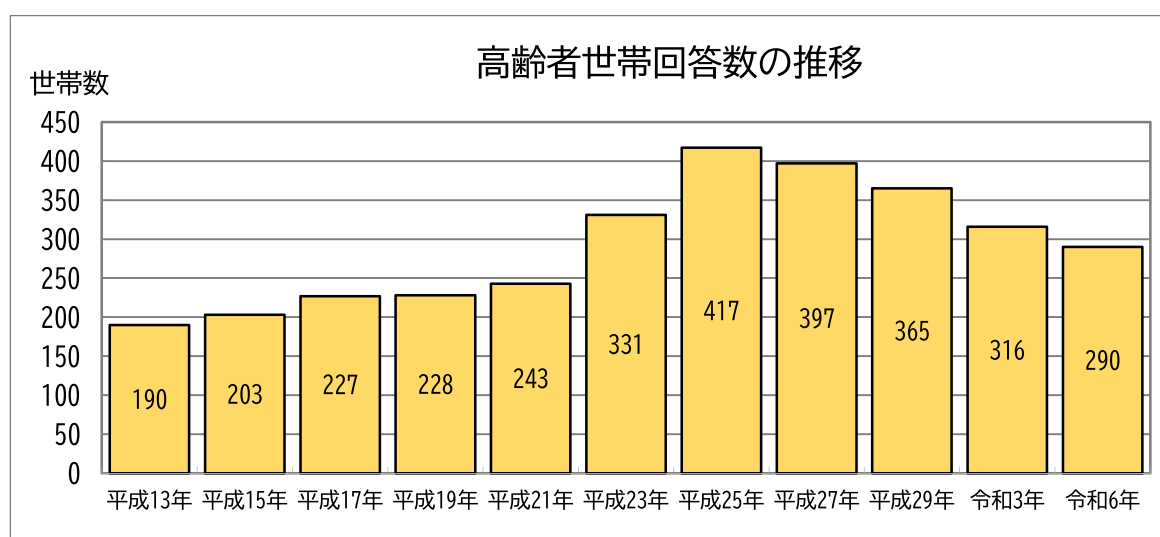
調査票回収率は前回調査時の 80.4%から 79.5%と微減した。調査票の回収は感染症の5類化などを踏まえ、郵送のみの方式から郵送および調査担当者による回収のハイブリッド方式へと変更した。

### 【高齢者世帯回答数の推移】

年度	平成 13年	平成 15年	平成 17年	平成 19年	平成 21年	平成 23年	平成 25年	平成 27年	平成 29年	令和 3年	令和 6年
世帯数	190	203	227	228	243	331	417	397	365	316 ※1	290 ※2

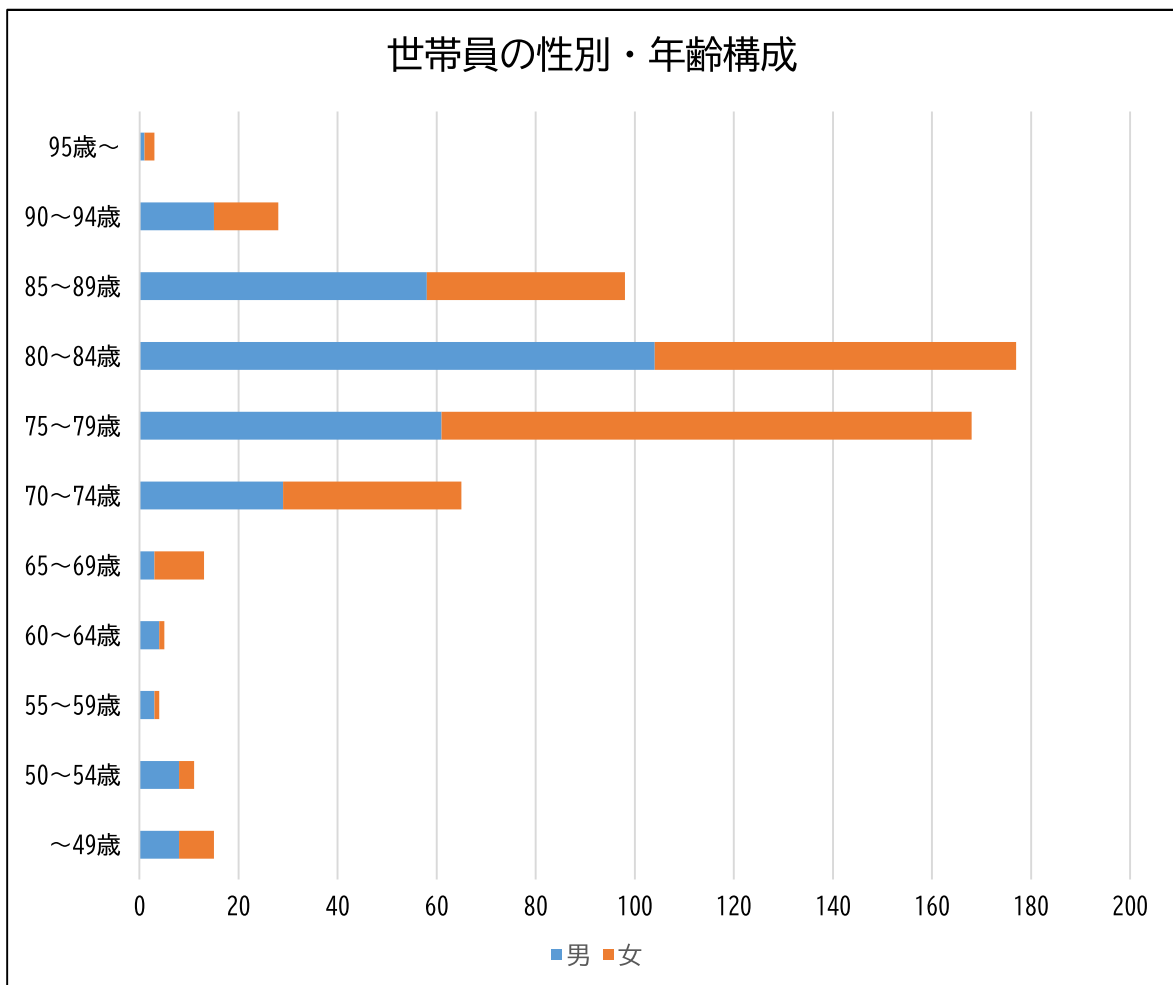
※1 子どもと同居（両親と子、父親または母親と子）53 世帯を含む

※2 子どもと同居（両親と子、父親または母親と子）25 世帯を含む



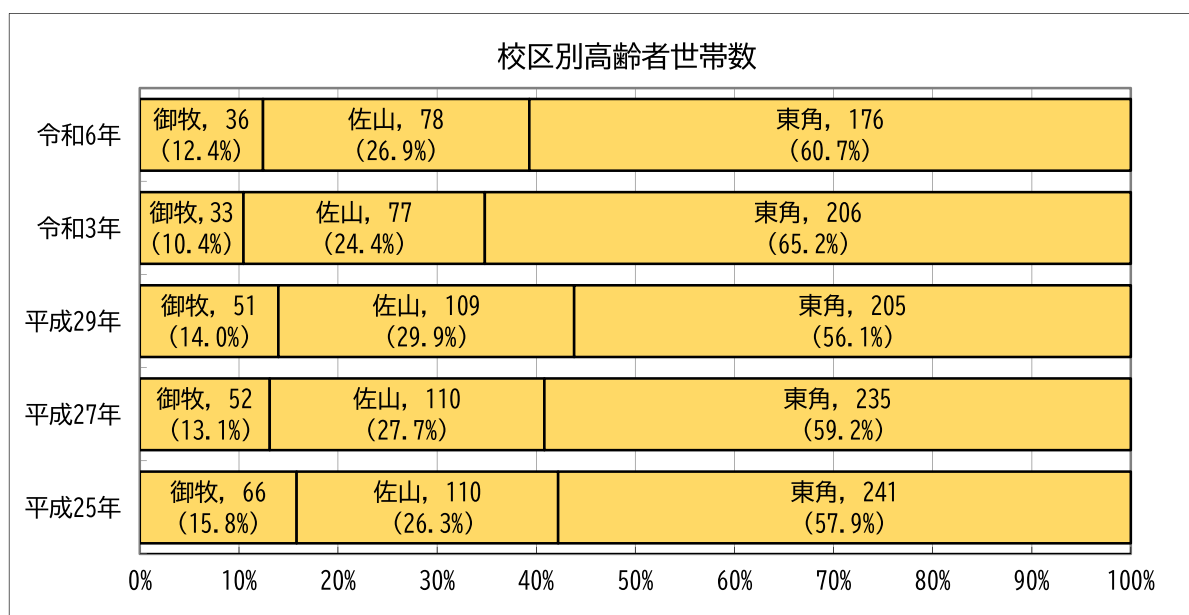
## 【世帯員の構成】

	～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95歳 ～
男	8	8	3	4	3	29	61	104	58	15	1
女	7	3	1	1	10	36	107	73	40	13	2
小計	15	11	4	5	13	65	168	177	98	28	3



## 【校区別高齢者世帯数】

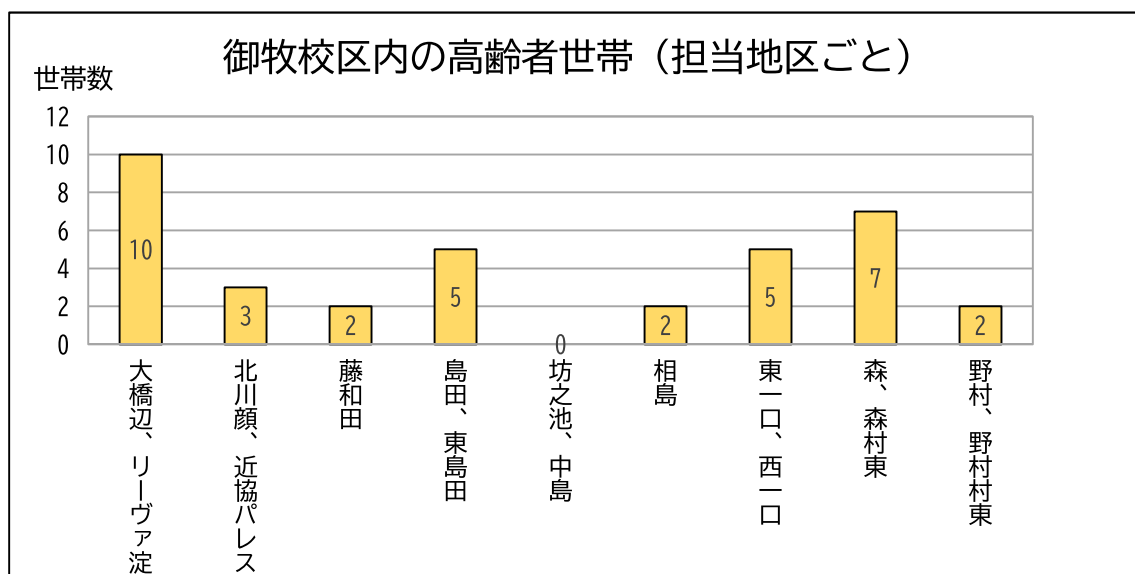
調査年度	御牧校区	佐山校区	東角校区
令和6年	36(12.4%)	78(26.9%)	176(60.7%)
令和3年	33(10.4%)	77(24.4%)	206(65.2%)
平成29年	51(14.0%)	109(29.9%)	205(56.1%)
平成27年	52(13.1%)	110(27.7%)	235(59.2%)
平成25年	66(15.8%)	110(26.3%)	241(57.9%)



## 【担当地区ごとの高齢者世帯数】

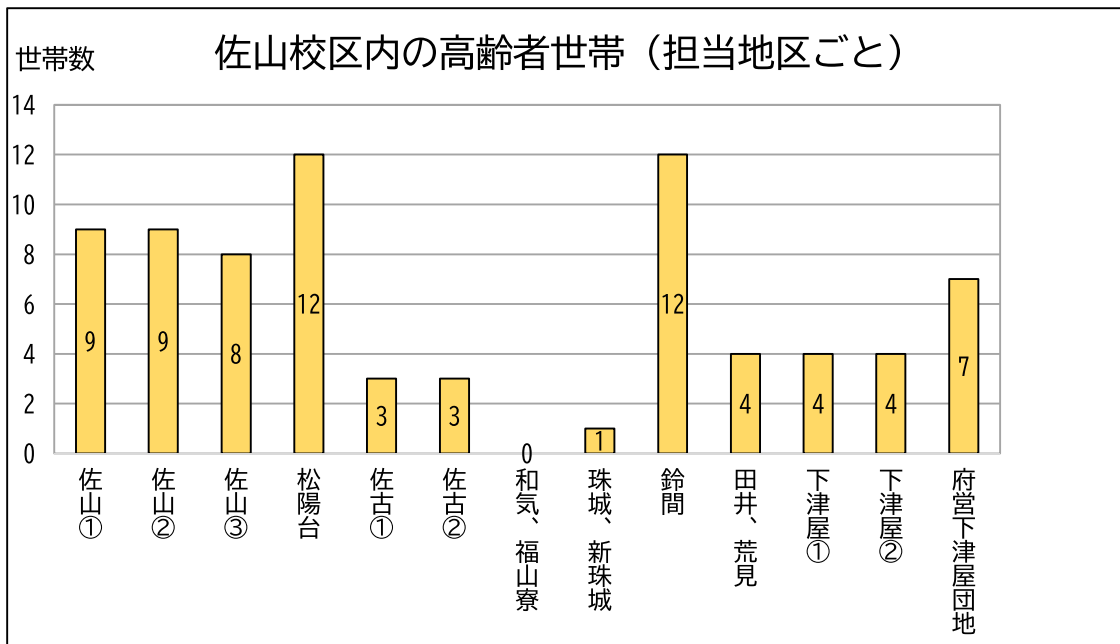
### ◆御牧校区

大橋辺、リーヴァ淀	10	北川顔、近協パレス	3	藤和田	2
島田、東島田	5	坊之池、中島	0	相島	2
東一口、西一口	5	森、森村東	7	野村、野村村東	2



## ◆佐山校区

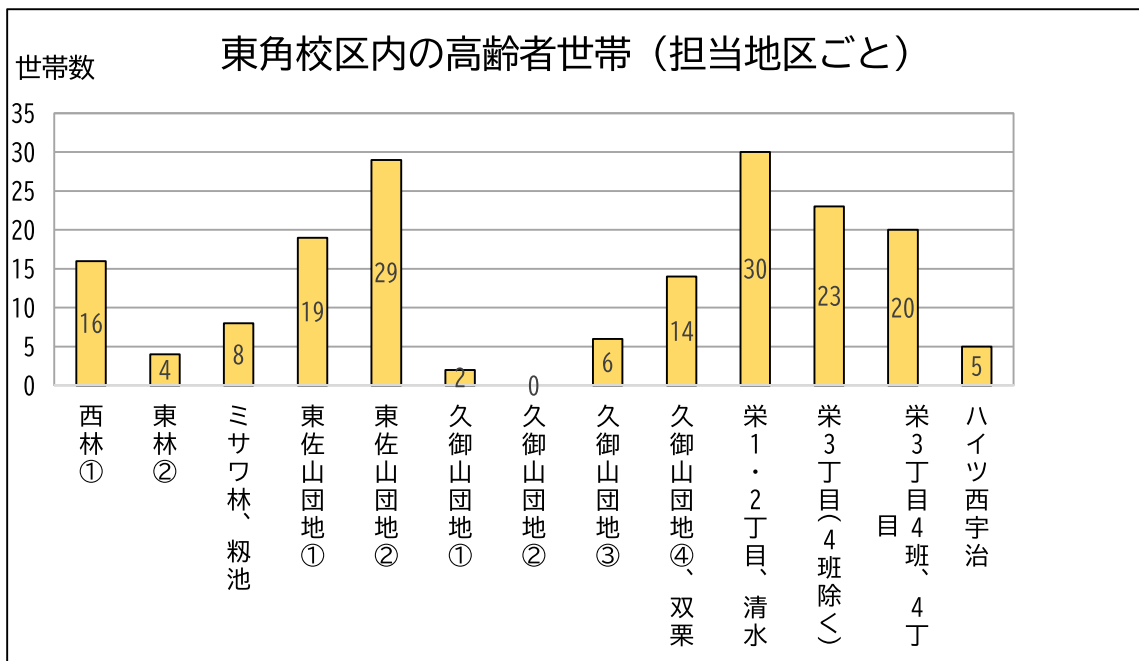
佐山①	9	佐山②	9	佐山③	8
松陽台	12	佐古①	3	佐古②	3
和気、福山寮	0	珠城、新珠城	1	鈴間	12
田井、荒見	4	下津屋①	4	下津屋②	4
府営下津屋団地	7				



- ※佐山①：府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、南代、西ノ口、美ノヶ藪、中道  
 佐山②：府道から北の双置  
 佐山③：府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、東代  
 佐古①：佐山小学校前道路から北  
 佐古②：佐山小学校前道路から南  
 下津屋①：下津屋サンハイツ除く  
 下津屋②：サンハイツ、新開地

## ◆東角校区

西林①	16	東林②	4	ミサワ林、靱池	8
東佐山団地①	19	東佐山団地②	29	久御山団地①	2
久御山団地②	0	久御山団地③	6	久御山団地④、双栗	14
栄1・2丁目、清水	30	栄3丁目 (4班除く)	23	栄3丁目4班、 4丁目	20
ハイツ西宇治	5				



- ※西林①：西林、西武西林、林北畑  
 東林②：東畑、北畑地区（公団の東）  
 東佐山団地①：1・3棟  
 東佐山団地②：2・4棟  
 久御山団地①：2～8、43～46棟  
 久御山団地②：17～21、35～42棟  
 久御山団地③：22～34棟  
 久御山団地④：9～16棟

## 【調査項目ごとの集計】

### 1. 生活の中で心配していることや困っていることはありますか。(複数回答有)

	選択肢	回答数	%
1	食事の用意	25	4.3%
2	掃除・洗濯	14	2.4%
3	ゴミ出し	16	2.8%
4	日常の買い物	33	5.7%
5	外出に関すること	30	5.2%
6	通院・医療	47	8.2%
7	役所などの手続き	36	6.3%
8	お金や貴重品の管理	11	1.9%
9	物忘れや認知症	39	6.8%
10	急病など緊急時のこと	64	11.1%
11	家族のこと	20	3.5%
12	身体の状態	82	14.3%
13	収入や生計のこと	38	6.6%
14	近所づきあい	11	1.9%
15	地域での役割	11	1.9%
16	住まいのこと	13	2.3%
17	将来のこと	53	9.2%
18	その他	32	5.6%
	合計	575	100.0%

回答者数： 285人

複数回答者数： 118人

#### 1-18 その他. の内容

- ・数年後にはデイサービス（入浴）を考えている
- ・ゴミは隣の人に出してもらっている
- ・現在、免許・車あり。免許返納について考慮中
- ・手術をしてから体がついてこない

➡「身体の状態」(82人)が最も多く、次いで「急病など緊急時のこと」(64人)、「将来のこと」(53人)、「通院・治療」(47人)となっている。身体の状態や緊急時についての心配、困りごとが上位を占めている。また、「物忘れや認知症」(39人)への不安を抱えておられる方も多いことが分かる。

2. 社協では、家事の援助や移送などを行う「ささえ愛サービス」(有料)という事業があります。「ささえ愛サービス」の利用状況をお聞かせください。

選択肢		回答数	%
1	利用している	5	1.7%
2	利用していない	192	66.4%
3	利用してみたい	89	30.8%
4	知らない	3	1.0%
合計		289	100.0%

2-1. 利用するとしたら、1回の利用で妥当と思われる料金設定をお聞かせください。

希望金額 (自由記載)	回答数
500 円以下	23
800 円	1
1000 円	17
1500 円	1
2000 円	4
3000 円以上	3
合計	49

➡「利用している」(5人)・「利用してみたい」(89人)方はあわせて32.5%、一方「利用していない」(192人)方は66.4%と、利用していない方が上回る結果となった。ささえ愛サービスを利用するための必要要件や援助可能な内容など、利用の対象となり得る方に向けて周知に努める必要があると考える。



3. 生活の中で困ったとき、悩みや不安を誰に（どこに）相談しますか。  
（複数回答有）

	選択肢	回答数	%
1	家族や親戚	238	39.1%
2	民生委員・児童委員	32	5.3%
3	友人	62	10.2%
4	福祉協力員	12	2.0%
5	近所の人	30	4.9%
6	自治会役員	5	0.8%
7	介護事業所・ケアマネジャー	42	6.9%
8	社会福祉協議会	21	3.5%
9	役場	44	7.2%
10	かかりつけ病院・薬局	78	12.8%
11	地域包括支援センター	26	4.3%
12	その他	2	0.3%
13	相談できる人はいない	7	1.2%
14	誰にも相談しない	9	1.5%
	合計	608	100.0%

回答者数： 277人

複数回答者数： 154人

3-12 その他. の内容

信用、信頼できる人	1
その時にならないとわからない	1

- ➡「家族や親戚」（238人）が約4割を占めており、前回と同じく一番の相談先となっている。次いで「かかりつけ病院・薬局」（78人）、「友人」（62人）、「役場」（44人）、「介護事業所・ケアマネジャー」（42人）の順となっている。  
この内容から日常生活の悩みなどは家族や親戚、友人など心理的距離の近い方に相談し、自らの身体状態や服薬、介護の問題等は専門家に相談するという状況が推察される。

4. 自治会・地域福祉会（サロン含む）・荒見苑サークル・ボランティアなど、地域活動に参加していますか。

選択肢		回答数	%
1	参加している	84	29.0
2	参加していない	194	66.9
	チェックなし	12	4.1
合計		290	100.0%

4-1. 参加している地域活動を自由にご記入ください。

活動内容	回答数
サロン・地域福祉会	37
自治会	24
趣味などの活動	22
体操	13
シニアクラブ	13
ボランティア活動	5
その他	3
いきがい大学	3
外食・旅行	2

➡新たに調査項目に加わった前回調査と比較すると、「参加している」（84人）の人数が大きく減少し、相対的に「参加していない」（194人）人数が増加している。コロナ禍において「参加したくてもできない」という状況から、自宅で過ごすことが日常になったというライフスタイルの変化や世帯構成員の高齢化が要因の1つとして考えられる。

5. 現在、なにかやってみたいことがありますか。

選択肢		回答数	%
1	ある	32	11.0%
2	ない	203	70.0%
	チェックなし	47	16.2%
	その他（内容のみ）	8	2.8%
		290	100.0%

5-1. やってみたいことをご記入ください。

項目（自由記載）	回答数
体操	5
旅行	5
ウォーキング等	4
食事会・茶話会	3
その他趣味活動	6
	23

➡ 「ない」（203人）が7割を占めている。

「ある」（32人）と答えられた方の内容は、「体操」・「旅行」・「ウォーキング等」といった屋外活動や複数人数での活動となっている。

中には、何かをしたくても体調などの理由でできない、という以下のような回答も見られた。

- ・ したいが、主人の面倒をみないといけないのでできない
- ・ 元気になったら体操教室に行きたい
- ・ 普通に自由に歩きたい
- ・ 以前から書道をしていたが圧迫骨折のため中断しているので、またやりたいと思っています
- ・ 望みはあるが、体調・呼吸等による障害でできない
- ・ 疲れるのでできない

6. 「のってこ優タクシー」の利用状況をお聞かせください。

選択肢		回答数	%
1	利用している	49	16.9%
2	利用していない	186	64.1%
3	利用してみたい	10	3.4%
4	知らない	12	4.1%
	チェック無し	33	11.4%
合計		290	100.0%

6-1. 利用方法や利用条件などについてお聞きになりたいですか。

選択肢		回答数	%
1	聞きたい	42	14.5%
2	聞きたくない	123	42.4%
	チェック無し	125	43.1%
合計		290	100.0%

6-2. 利用していない、利用しづらいと感じる点があれば、理由をご記入ください。

内容（自由記載）	回答数	%
予約時間の問題	11	37.3%
乗・降車場所の問題	11	
行先の問題	6	
自家用車等を利用	19	45.3%
現在は必要ない	15	
その他	13	17.0%

➡ 「利用している」(49人)「利用してみたい」(10人)合わせて2割にとどまった。「利用していない、利用しづらい」理由は、「自家用車等を利用している」(19人)「現在は必要ない」(15人)ために利用していないという回答が半数近くを占める。一方、「予約時間の問題」、「乗・降車場所の問題」、「行先の問題」といった利用のしづらさに関する回答も4割近くにとどまった。

7. 民生児童委員の活動内容をご存知ですか。

	選択肢	回答数	%
1	知っている	83	28.6%
2	知らない	115	39.7%
	無回答	92	31.7%
	合計	290	100.0%

7-1. 民生児童委員に相談したいことはありますか。

	選択肢	回答数	%
1	ご自身のこと	8	2.8%
2	家族のこと	9	3.1%
3	地域のこと	4	1.4%
4	その他	10	3.4%
5	ない	198	68.3%
	チェックなし	61	21.0%
	合計	290	100.0%

➡前回調査時の「民生児童委員をご存知ですか」という設問での認知率は70%を超えていたことを考えると、民生児童委員の存在は知っているが、詳しい活動内容はよくわかっていないという方が4割近くおられると考える。相談したいことの内容及び問8の自由記述から、現時点では困りごとがないが、心身の状態変化が発生した場合の拠り所となる身近な存在として民生児童委員が考えられていることがわかる。

## 8. 社会福祉協議会や民生児童委員に対し、なにか要望や希望等があればご記入ください。

- ・ 将来体が不自由になれば生活支援や情報の提供をお願いします。
- ・ 民生児童委員にはよくお世話になり、また気配りくださり本当に感謝です。私もこれからはお世話になることが多くなることでしょうか。よろしくお願いします。
- ・ 今は元気ですが身体が悪くなった時よろしくお願いします。
- ・ 困っていることは多々あるが話しづらい。話しにくい。介護のケアマネジャー様に相談したり教えてもらっています。その他掃除やゴミ出しに来ていただく方に教えてもらったり話を聞いてもらったり、日常生活の様子を目で見て理解してくださるので心強く、お話も聞いたり教えてもらってありがたい存在です。
- ・ 現在は私(妻)が世話していますが、私も 80 歳過ぎていますので私が世話をできない時がきますので、その時はよろしくお願いします。
- ・ 今のところは家族間でデイサービスを利用しながらではありますが介護をまかなえています。またご相談願いたいことも今後あるかもしれません。その折にはよろしくお願いします。いつもお世話になりありがとうございます。
- ・ 京滋バイパスの側道が日暮れて通行するときに、真っ暗で危ないのはなんでや。照明設備あるのに。この件についての答えはいつ私に知らせてくれますか。
- ・ 歩くことが困難になってきたので、センターのお世話で改善教室に通っています。
- ・ 私は自分で動けるからよいが、包括センターの役割等わかっていない人がいっぱい。通院も出来なくて近くまわりを歩いているという人たちにもっと知らせてほしい。民生委員さんの方も大変だろうが地域の人たちの様子を知らせることもしてほしい。早く手を打てばどうかなる人もあると思う。民生委員さんの仕事の中に探し出すことも入れてほしい。送迎のあることや無料でできることも今回知りました。みんなにも知らせてほしい。いきいきサロン等を利用して広めてほしい。
- ・ 今のところありませんが、将来お願いすると思います
- ・ 災害時の行動
- ・ 一人になった場合、緊急連絡先が無い。長男は遠方（沖縄）に滞在、親が死亡（葬儀）等には帰ってくると思うけど、病気入院等には戻ってこないと思う。兄弟は高齢だし死亡している。甥や姪には世話になりたくない。
- ・ 身元引受人や保証人がいない。
- ・ 今のところ無しですが、将来的に問題が起こると思います。その時はよろしくお願いします。
- ・ 今現在特にありませんが、今後どちらかが介護を受けるようになれば相談させていただくことがあると思います。その節にはよろしくお願いします。
- ・ のってこ優タクシーの不便さを障害者や高齢者の立場に立って再検討してください。

のってこタクシーを含め、特定の方に利用が固定していませんか？本当に必要な方のためにはなっていません。

- ・気軽に話せる関係を求めています
- ・介護保険料が高額の割には、利用者の身体的条件が高すぎ、動けなくなりとことんに落ちるまで使えない。民生委員、どのような選出基準があるのかわからないが、連絡しても「なしのつぶて」では責任感のかけらもない。見るに見かねて役場からの連絡でもう一人の方が連絡してくれ助かった。人選に一考あり
- ・限りがあるとは思いますが、相談したいとき親切にしていただけたらとても力強いです。その時はよろしくお願いします。
- ・今は二人で何とか日々の生活はできていますが、どちらかに介護が必要になった時、どのように対処すればよいのか不安と心配があります。
- ・民生児童委員については活動内容がわからない

・・・これ以後は、世帯の中で介護をされている場合のみの設問・・・

9. 介護している期間はどれくらいですか。

	選択肢	回答数	%
1	6カ月以上1年未満	6	13.3%
2	1年以上2年未満	11	24.4%
3	2年以上3年未満	7	15.6%
4	3年以上5年未満	4	8.9%
5	5年以上7年未満	5	11.1%
6	7年以上9年未満	4	8.9%
7	10年以上	8	17.8%
		45	100.0%

➡3年未満と3年以上の介護をされている方がほぼ同数となった。7年以上介護されている方が25%を超えており、介護が長期間に渡る方が一定数おられることがわかる。

10. あなた(介護者)の健康状態はいかがですか。

	選択肢	回答数	%
1	大変健康である	1	1.7%
2	大きな病気や障がいもなく、普通に生活している	21	36.8%
3	何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている	32	56.1%
4	その他	3	5.2%
	合計	57	100.0%

10—4. その他の内容

- ・足痛、腰痛
- ・私自身、70歳以後次々に病が見つかり、病院通い中です
- ・訪看さん、ヘルパーさん、多くのみなさんに助けられ、どうにか維持しています。(入浴介助、リハビリなど)
- ・首と肩が痛い。両足がしびれている
- ・手術してからは大変です。歩きづらから夫婦そろってしてもらう立場です。
- ・ぎりぎりです。

➡「何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている」(32人)が最も多く、半数を超えている。また「その他」の内容からも、介護者自身の身体の状態と向き合いながら介護されているものと考えられる。



11. 介護をするうえで、困っていることはなんですか。(複数回答有)

	選択肢	回答数	%
1	外出の付き添い、送迎	18	11.5%
2	入浴、体を拭く	10	6.4%
3	排泄の介助	10	6.4%
4	食事の準備・介助	10	6.4%
5	衣服の着脱	8	5.1%
6	服薬	5	3.2%
7	屋内の移乗・移動	7	4.5%
8	医療面での対応	8	5.1%
9	認知症状への対応	14	8.9%
10	お金や貴重品の管理	2	1.3%
11	役所などの手続き	9	5.7%
12	心身的負担	16	10.2%
13	経済的負担	8	5.1%
14	自由時間がない	12	7.6%
15	家事・仕事への支障	5	3.2%
16	意思疎通ができにくい	6	3.8%
17	特にない	8	5.1%
18	その他	1	0.6%
	合計	157	100.0%

回答者数： 47人

複数回答者数： 34人

➡回答で最も多かったのは「外出の付き添い・送迎」(18人)、ついで「心理的負担」(16人)、「認知症状への対応」(14人)、「自由時間がない」(12人)、「入浴、体を拭く」・「排泄の介助」・「食事の準備・介助」(各10人)となっている。介護による身体的負担が大きくなっていることにあわせて、介護者の心理的負担も大きくなっていることがわかる。

12. 介護の悩みや不安を誰に（どこに）相談しますか。（複数回答有）

選択肢		回答数	%
1	家族や親戚	39	26.2%
2	民生委員・児童委員	9	6.0%
3	友人	12	8.1%
4	福祉協力員	4	2.7%
5	近所の人	6	4.0%
6	自治会役員	0	0.0%
7	介護事業所・ケアマネジャー	28	18.8%
8	社会福祉協議会	7	4.7%
9	役場	7	4.7%
10	かかりつけ病院・薬局	23	15.4%
11	地域包括支援センター	8	5.4%
12	その他	2	1.3%
13	相談できる人はいない	2	1.3%
14	誰にも相談しない	2	1.3%
合計		149	100.0%

回答者数： 51人

複数回答者数： 42人

問 12-11. その他の内容

かかりつけの医師	1
----------	---

➡「家族や親戚」(39人)が最も多く、次いで「介護事業所・ケアマネジャー」(28人)、「かかりつけの病院・薬局」(23人)となっている。介護者も高齢の中で、家族や親戚に頼る一方、介護や病気の専門機関の存在が大きいことが分かる。

### 3. 高齢者の在宅介護者調査のまとめ

#### 【概況】

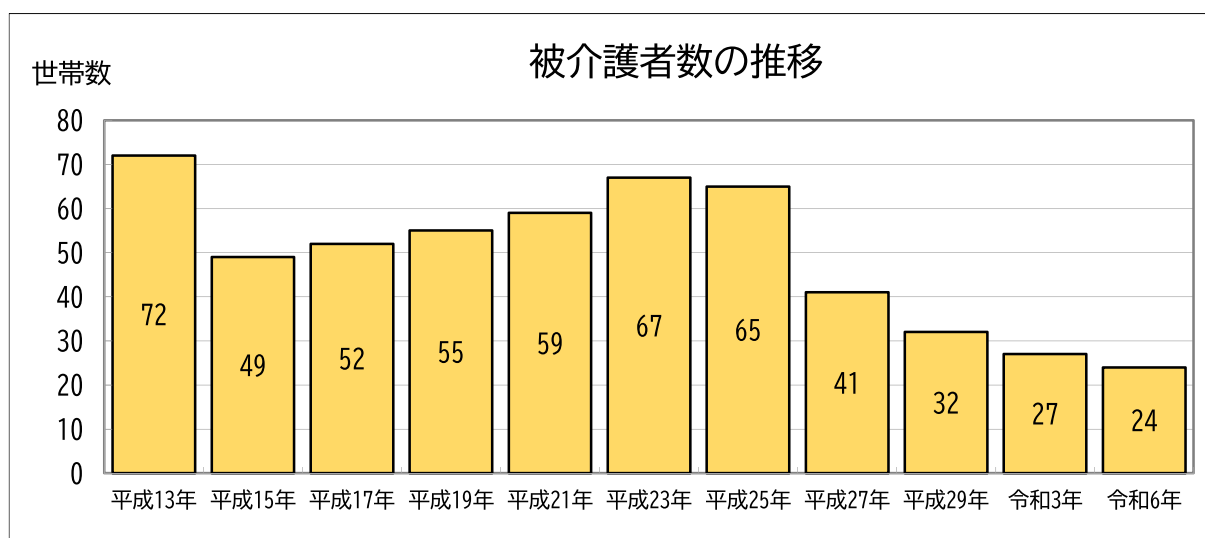
高齢者の在宅介護世帯の回答数は24世帯で、前回調査（令和3年2月）の27世帯から3世帯減少し、平成23年度の調査以降減少傾向となっている。

被介護者の年齢構成では、85～89歳が最も多い。

校区別では、御牧校区が最も多くなっており、東角・佐山校区は減少傾向にある。

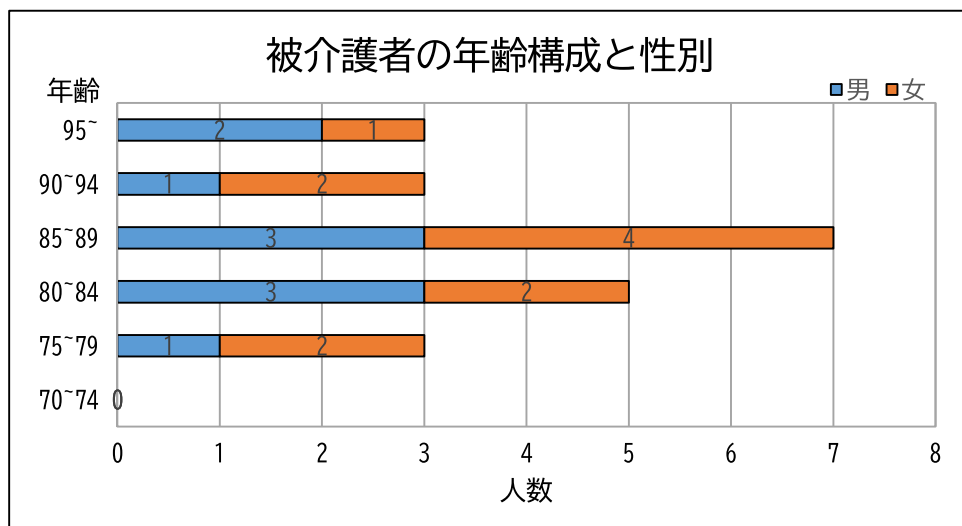
#### 【在宅で介護を受けている高齢者回答数の推移】

年度	平成13年	平成15年	平成17年	平成19年	平成21年	平成23年	平成25年	平成27年	平成29年	令和3年	令和6年
対象数	72	49	52	55	59	67	65	41	32	27	24



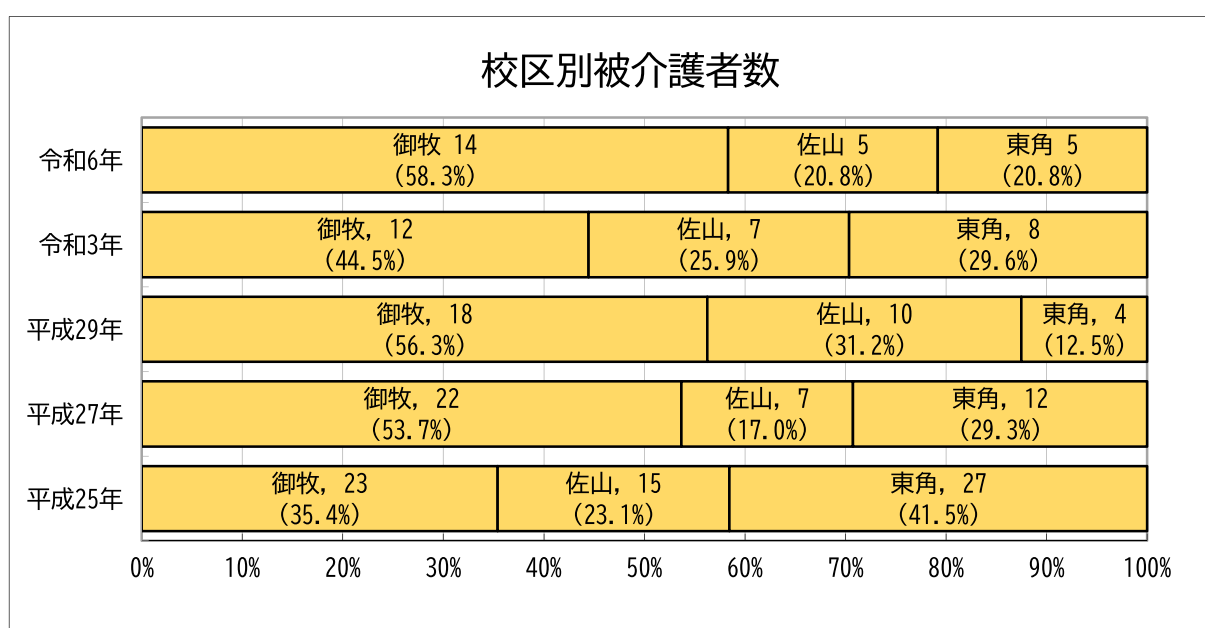
## 【被介護者の年齢構成と性別】

年齢	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~
男	0	1	3	3	1	2
女	0	2	2	4	2	1
小計	0	3	5	7	3	3



## 【校区別在宅被介護者数】

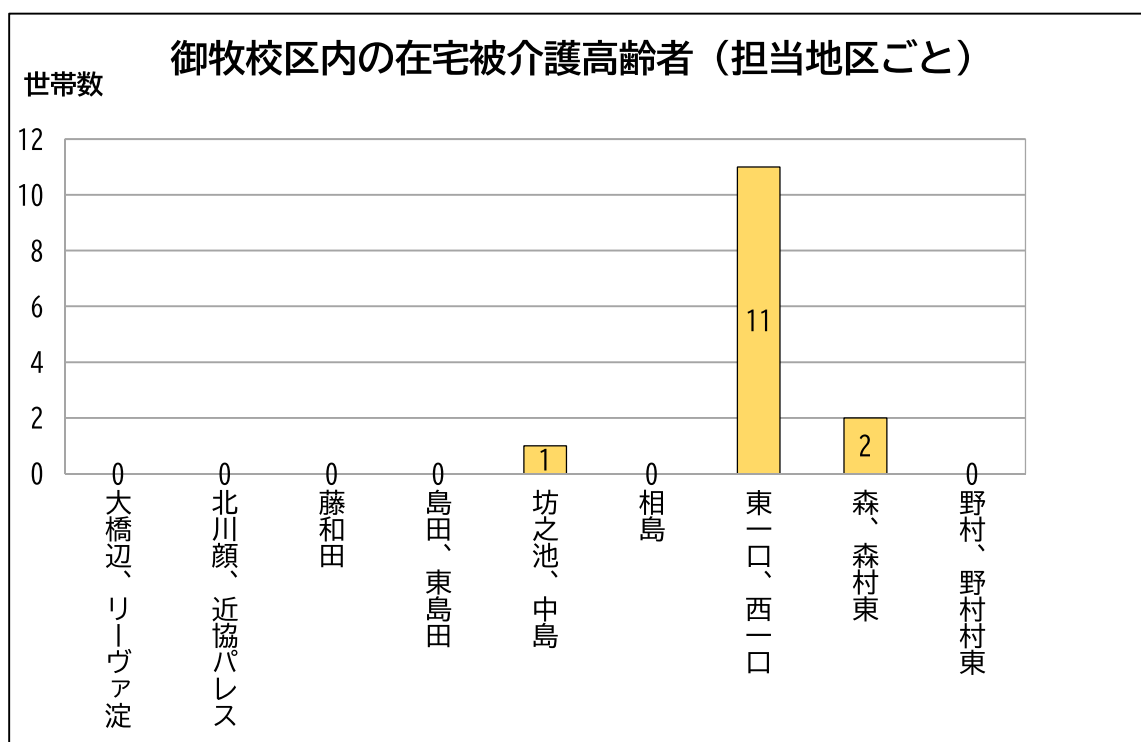
調査年度	御牧校区	佐山校区	東角校区
令和6年	14 (58.3%)	5 (20.8%)	5 (20.8%)
令和3年	12 (44.5%)	7 (25.9%)	8 (29.6%)
平成29年	18 (56.3%)	10 (31.2%)	4 (12.5%)
平成27年	22 (53.7%)	7 (17.0%)	12 (29.3%)
平成25年	23 (35.4%)	15 (23.1%)	27 (41.5%)



## 【担当地区ごとの在宅介護世帯数】

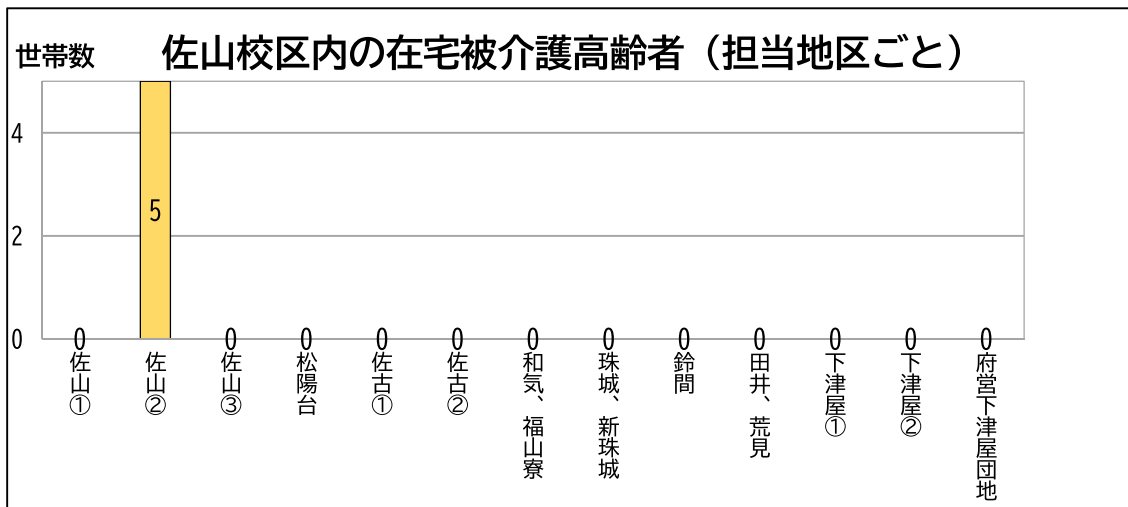
### ◆御牧校区

大橋辺、リーヴァ淀	0	北川顔、近協パレス	0	藤和田	0
島田、東島田	0	坊之池、中島	1	相島	0
東一口、西一口	11	森、森村東	2	野村、野村村東	0



## ◆佐山校区

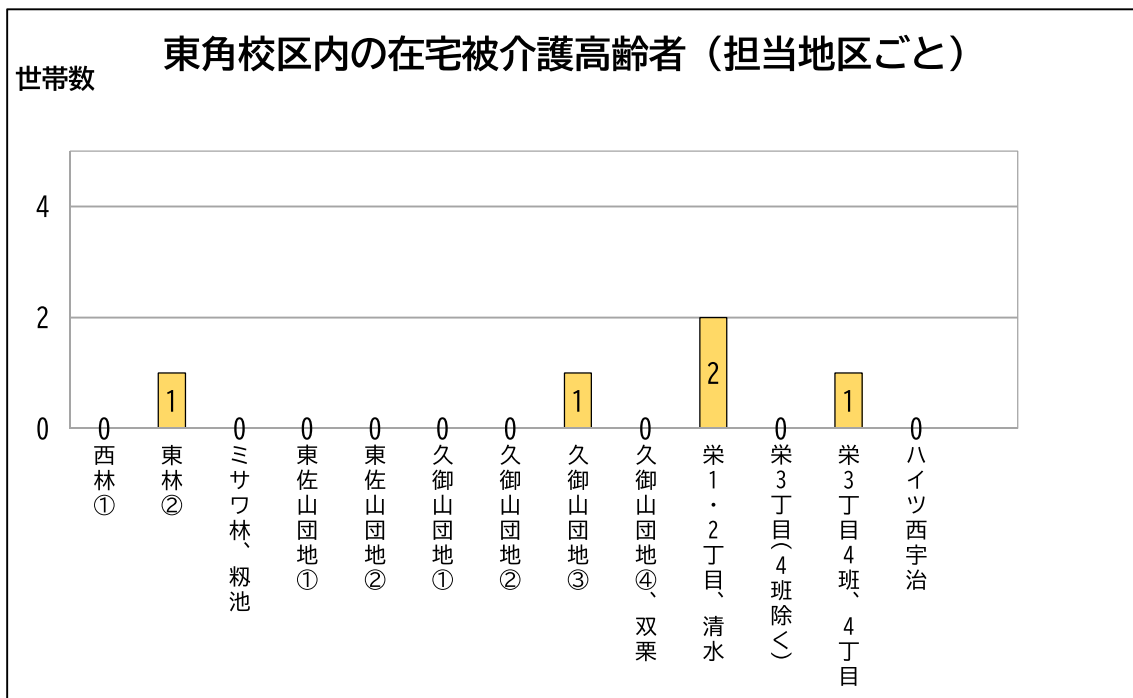
佐山①	0	佐山②	5	佐山③	0
松陽台	0	佐古①	0	佐古②	0
和気、福山寮	0	珠城、新珠城	0	鈴間	0
田井、荒見	0	下津屋①	0	下津屋②	0
府営下津屋団地	0				



- ※佐山①：府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、南代、西ノ口、美ノヶ藪、中道  
 佐山②：府道から北の双置  
 佐山③：府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、東代  
 佐古①：佐山小学校前道路から北  
 佐古②：佐山小学校前道路から南  
 下津屋①：下津屋サンハイツ除く  
 下津屋②：サンハイツ、新開地

## ◆東角校区

西林①	0	東林②	1	ミサワ林、靛池	0
東佐山団地①	0	東佐山団地②	0	久御山団地①	0
久御山団地②	0	久御山団地③	1	久御山団地④、双栗	0
栄1・2丁目、清水	2	栄3丁目 (4班除く)	0	栄3丁目4班、 4丁目	1
ハイツ西宇治	0				



- ※西林①：西林、西武西林、林北畑  
 東林②：東畑、北畑地区（公団の東）  
 東佐山団地①：1・3棟  
 東佐山団地②：2・4棟  
 久御山団地①：2～8、43～46棟  
 久御山団地②：17～21、35～42棟  
 久御山団地③：22～34棟  
 久御山団地④：9～16棟



## 【調査項目ごとの集計】

### 1. 介護されている期間はどれくらいですか。

選択肢		回答数	%
1	6カ月以上1年未満	1	4.2%
2	1年以上2年未満	4	16.7%
3	2年以上3年未満	1	4.2%
4	3年以上5年未満	2	8.3%
5	5年以上7年未満	5	20.8%
6	7年以上9年未満	1	4.2%
7	10年以上	5	20.8%
	チェックなし	5	20.8%
合計		24	100.0%

➡ 「5年以上7年未満」(5人)、「10年以上」(5人)が同数で最も多くなっている。長期間にわたり介護を続けておられる状況を見ることができる。

### 2. あなた(介護者)の健康状態はいかがですか。

選択肢		回答数	%
1	大変健康である	2	8.3%
2	大きな病気や障がいもなく、普通に生活している	8	33.3%
3	なんらかの病気等はあるが、なんとか介護しながら生活できている	10	41.7%
4	その他	0	0.0%
	チェックなし	4	16.7%
合計		24	100.0%

➡ 「何らかの病気等はあるが、何とか介護しながら生活できている」(10人)がもっとも多く、ついで「大きな病気や障がいもなく、普通に生活している」(8人)があがっている。介護の長期化とともに被介護者はもちろん介護者も高齢化しており、介護者のご自身の身体状態とも向き合いながら介護されているものと考えられる。

### 3. 介護上困っていることは何ですか。(複数回答有)

	選択肢	回答数	%
1	外出の付き添い、送迎	6	8.2%
2	入浴、体を拭く	3	4.1%
3	排泄の介助	4	5.5%
4	食事の準備・介助	8	11.0%
5	衣服の着脱	4	5.5%
6	服薬	2	2.7%
7	屋内の移乗・移動	1	1.4%
8	医療面での対応	2	2.7%
9	認知症状への対応	6	8.2%
10	お金や貴重品の管理	3	4.1%
11	役所などの手続き	4	5.5%
12	心身的負担	6	8.2%
13	経済的負担	3	4.1%
14	自由時間がない	3	4.1%
15	家事・仕事への支障	6	8.2%
16	意思疎通ができにくい	4	5.5%
17	特にない	1	1.4%
18	その他	4	5.5%
	無回答	3	4.1%
	合計	73	100.0%

回答者数： 22人

複数回答者数： 11人

#### 問3-17その他. の内容

- ・時間が制約される
- ・今のところできているが、この先が不安です
- ・徘徊をする。交番に顔写真の届出をした。

➡回答された方では身体的負担を訴えられる方が多いことがわかる。その他、高齢者世帯の回答でも見られたが被介護者が認知症であることで記憶障害や見当識障害などへの対応が介護者への負担となっていることがわかる。

4. 介護や生活の悩みや不安を誰に（どこに）相談しますか。（複数回答有）

選択肢		回答数	%
1	家族や親戚	16	38.1%
2	民生委員・児童委員	3	7.1%
3	友人	2	4.8%
4	福祉協力員	2	4.8%
5	近所の人	0	0.0%
6	自治会役員	0	0.0%
7	介護事業所・ケアマネジャー	11	26.2%
8	社会福祉協議会	2	4.8%
9	役場	2	4.8%
10	かかりつけ病院・薬局	3	7.1%
11	地域包括支援センター	1	2.4%
12	その他	0	0.0%
13	相談できる人はいない	0	0.0%
14	誰にも相談しない	0	0.0%
合計		42	100.0%

回答者数： 22人

複数回答者数： 11人

- ➡「家族や親戚」（16人）が最も多く、次いで「介護事業所・ケアマネジャー」（11人）となっている。「高齢者世帯調査で世帯の中で介護をされている場合」と同様、家族や親戚に頼る一方で介護・医療の専門機関の存在が大きいことが分かる。

5. 社協では、移送などを行う「ささえ愛サービス」(有料)という事業があります。「ささえ愛サービス」の利用状況をお聞かせください。

選択肢		回答数	%
1	利用している	1	4.8%
2	利用していない	12	57.1%
3	利用してみたい	0	0.0%
4	知らない	8	38.1%
	チェックなし	3	12.5%
合計		21	100.0%

- 5-1. 利用するとしたら、1回の利用で妥当と思われる料金設定をお聞かせください。

300円以内	2
500円以内	2
1000円以内	2
2000円以内	1

- ➡高齢者世帯と同じく、利用していない方は過半数を超えている。利用条件に当てはまる方に周知する必要があると考える。

6. 町では、停留所間を運行することが許可された「のってこタクシー」「のってこ優タクシー」を運行しています。「のってこ優タクシー」の利用状況をお聞かせください。

選択肢		回答数	%
1	利用している	4	16.7%
2	利用していない	18	75.0%
3	利用してみたい	0	0.0%
4	知らない	2	8.3%
合計		24	100.0%

- 6-1. 利用方法や利用条件などについてお聞きになりたいですか。

選択肢		回答数
1	聞きたい	0
2	聞きたくない	14
	チェック無し	10

6-2. 利用していない、利用しづらいと感じる点があれば、理由をご記入ください。

内容（自由記載）	回答数	%
予約時間の問題	2	75%
乗・降車場所の問題	1	
行先の問題	0	
自家用車等を利用	0	0%
現在は必要ない	0	
その他	1	25%

- ➡予約時間の問題で利用しづらいと感じられている方がおられることがわかる。  
要支援・要介護などの認定を受けており、身体状況などから待ち時間や乗車場所までの距離が利用するまでのハードルになっていると考えられる。

7. 民生児童委員の活動内容をご存知ですか。

選択肢		回答数	%
1	知っている	3	12.5%
2	少し知っている	13	54.2%
3	知らない	5	20.8%
	チェックなし	3	12.5%
合計		24	100.0%

7-1. 民生児童委員に相談したいことはありますか。

選択肢		回答数	%
1	ご自身のこと	4	16.7%
2	家族のこと	0	0.0%
3	地域のこと	1	4.2%
4	その他	0	0.0%
5	ない	14	58.3%
	チェック無し	5	20.8%
合計		24	100.0%

➡民生児童委員の活動内容を「知っている」「少し知っている」を合わせて6割を超えた。ご自身のことを含め、民生児童委員に相談する機会が多いという要因が推測される。

8. 社会福祉協議会や民生児童委員に要望や希望等があれば、何でもご記入ください。

- ・ 特にありません
- ・ いつもありがとうございます

## 4. ひとり暮らしの高齢者世帯調査のまとめ

### 【概況】

ひとり暮らしの高齢者世帯の回答数は、336世帯であり、前回調査（令和3年2月）の317世帯から19人増加している。

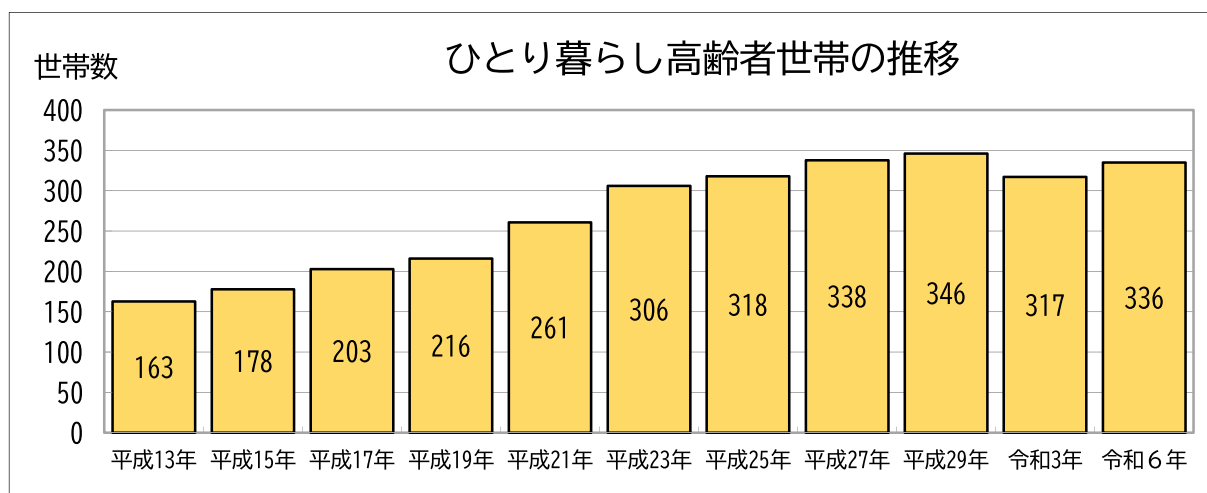
年齢構成では、80～84歳が最も多い。性別では各年齢階級で女性が多く、全体の8割を超えている。

校区别では、過去4回の調査と同じように、東角校区、佐山校区、御牧校区の順となった。今回の調査では東角校区の世帯数が減少しているのに対し、佐山地区の世帯増加率が高くなった。

回答数の増加の要因は、対象世帯数が前回比23世帯増えたことが理由の一つとして考えられる。また高齢者世帯が減少したことを鑑みると、高齢者世帯からひとり暮らしの高齢者世帯へと移行したことも増加の理由として考えられる。

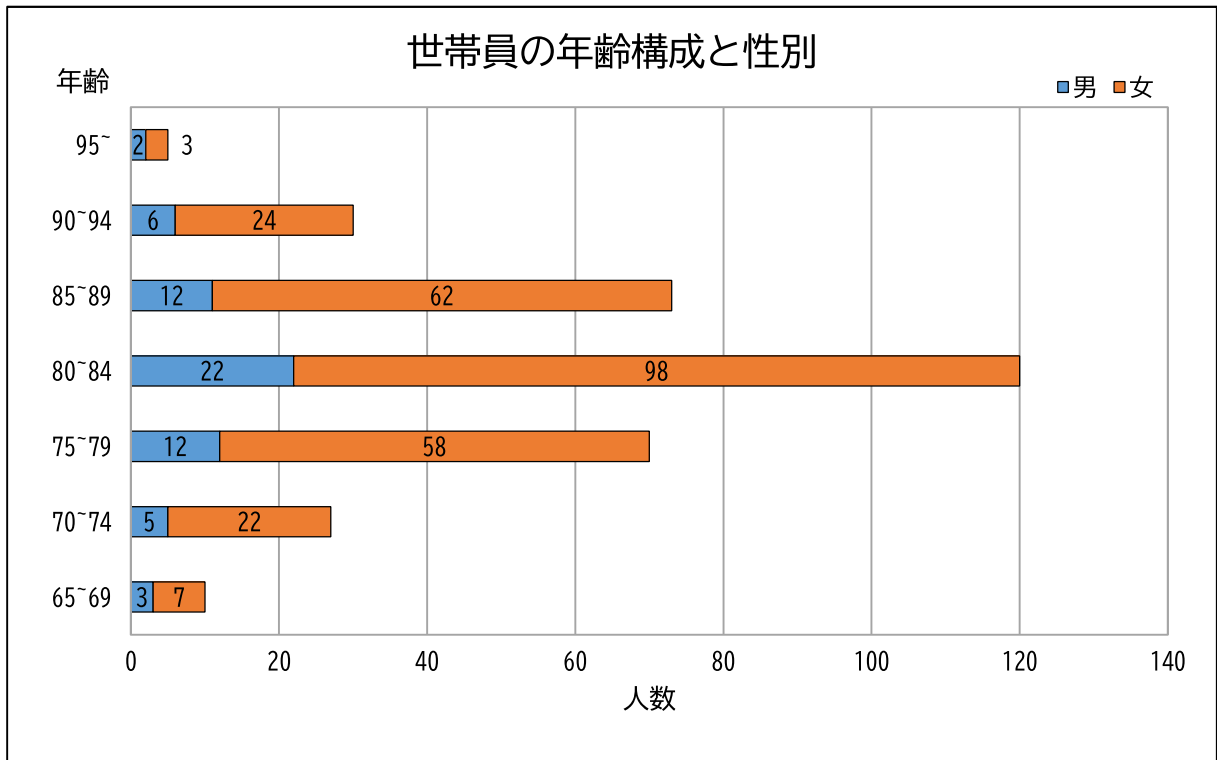
### 【ひとり暮らしの高齢者世帯回答数の推移】

年度	平成13年	平成15年	平成17年	平成19年	平成21年	平成23年	平成25年	平成27年	平成29年	令和3年	令和6年
対象数	163	178	203	216	261	306	318	338	346	317	336



## 【年齢構成と性別】

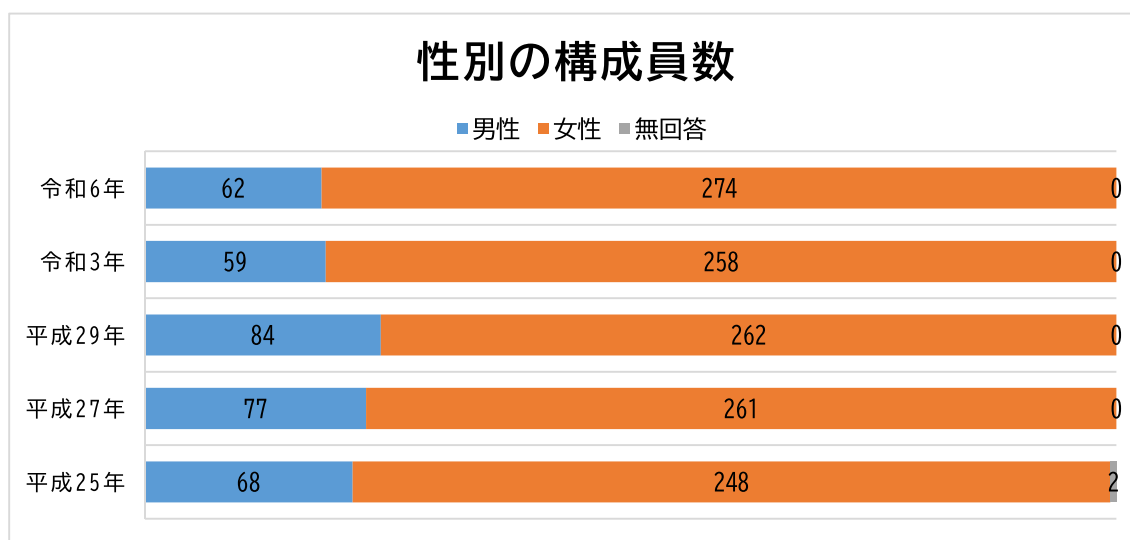
年代	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～
男	3	5	12	22	12	6	2
女	7	22	58	98	62	24	3
小計	10	27	70	120	74	30	5





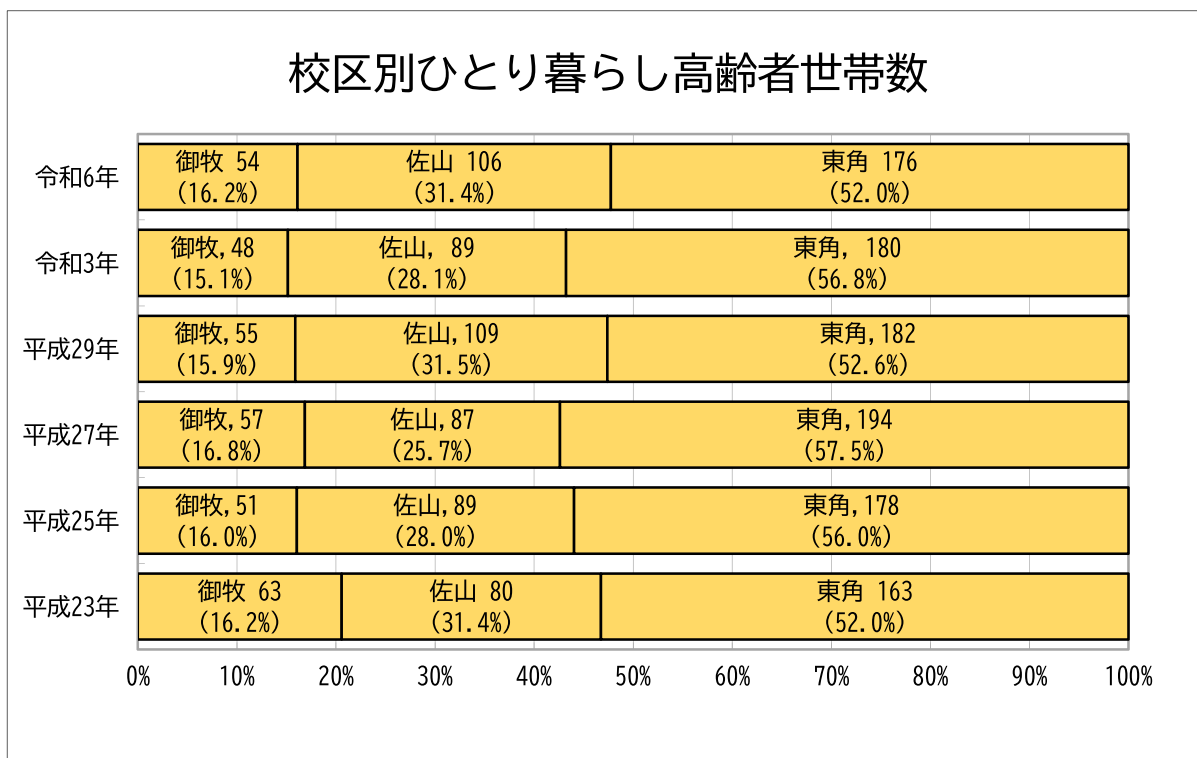
## 【性別の構成員数】

調査年度	男性 (%)	女性 (%)	無回答 (%)
令和6年	62 (18.3%)	274 (81.7%)	0 (0.0%)
令和3年	59 (18.6%)	258 (81.4%)	0 (0.0%)
平成29年	84 (24.3%)	262 (75.7%)	0 (0.0%)
平成27年	77 (22.8%)	261 (77.2%)	0 (0.0%)
平成25年	68 (21.4%)	248 (78.0%)	2 (0.6%)



## 【校区別ひとり暮らし高齢者世帯数】

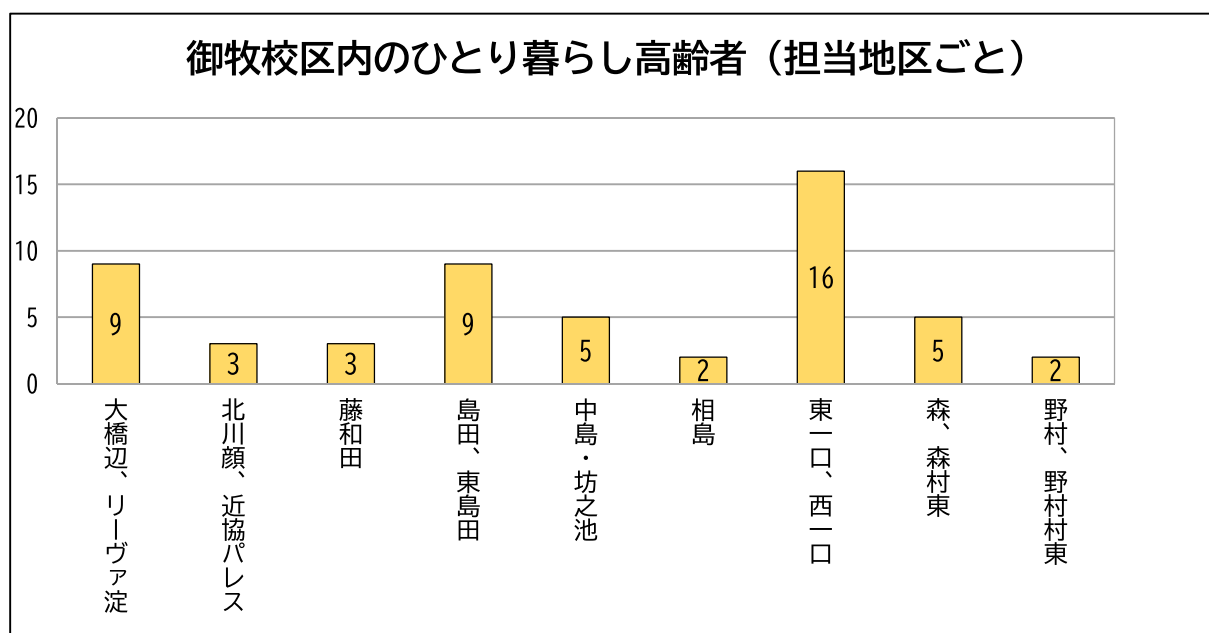
調査年度	御牧校区	佐山校区	東角校区
令和6年	54 (16.2%)	106 (31.4%)	176 (52.0%)
令和3年	48 (15.1%)	89 (28.1%)	180 (56.8%)
平成29年	55 (15.9%)	109 (31.5%)	182 (52.6%)
平成27年	57 (16.8%)	87 (25.7%)	194 (57.5%)
平成25年	51 (16.0%)	89 (28.0%)	178 (56.0%)
平成23年	63 (20.6%)	80 (26.1%)	163 (53.3%)



## 【担当地区ごとのひとり暮らし高齢者世帯数】

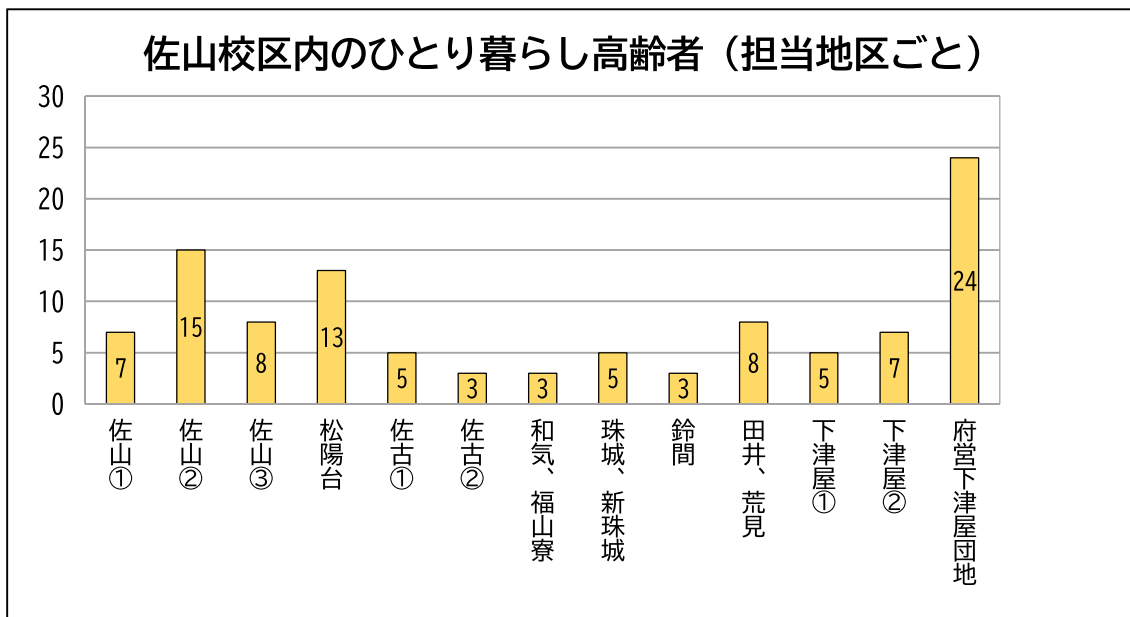
### ◆御牧校区

大橋辺、リーヴァ淀	9	北川顔、近協パレス	3	藤和田	3
島田、東島田	9	坊之池、中島	5	相島	2
東一口、西一口	16	森、森村東	5	野村、野村村東	2



## ◆佐山校区

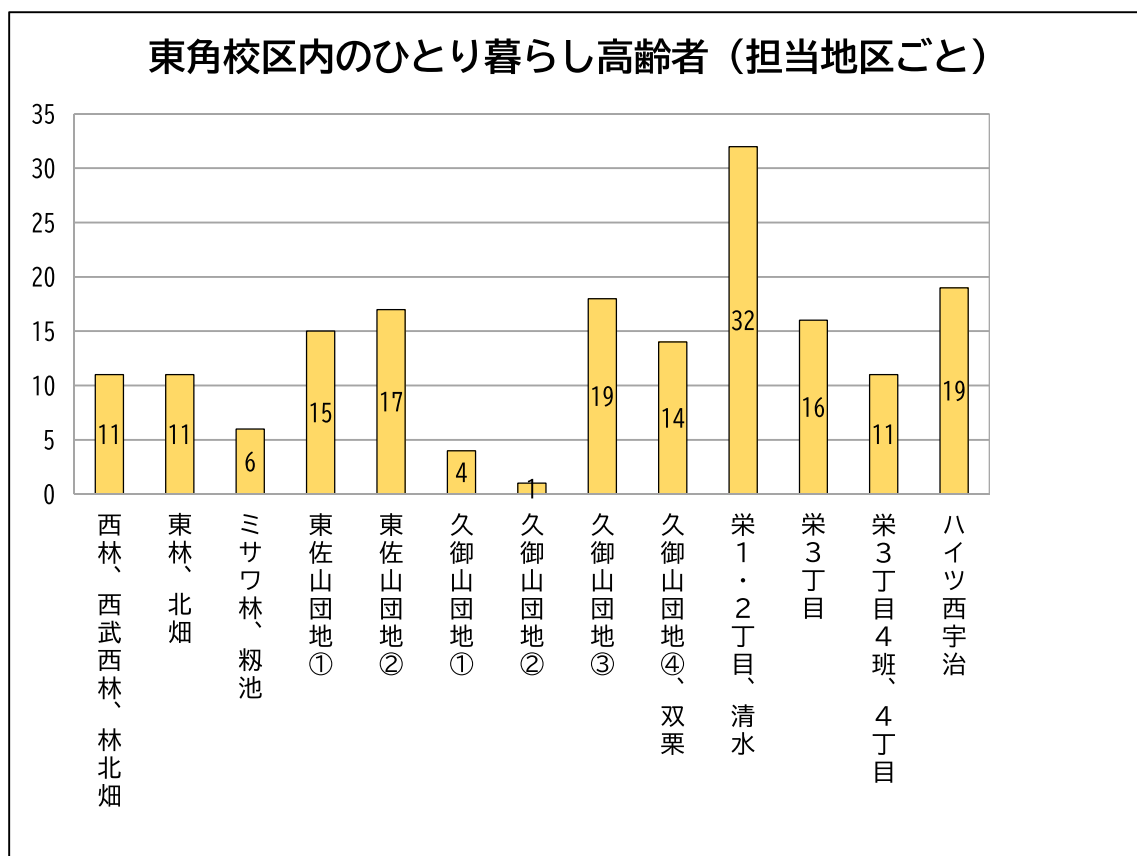
佐山①	7	佐山②	15	佐山③	8
松陽台	13	佐古①	5	佐古②	3
和気、福山寮	3	珠城、新珠城	5	鈴間	3
田井、荒見	8	下津屋①	5	下津屋②	7
府営下津屋団地	24				



- ※佐山①：府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、南代、西ノ口、美ノヶ藪、中道  
 佐山②：府道から北の双置  
 佐山③：府道から南の双置の一部、栗ノ脇の一部、東代  
 佐古①：佐山小学校前道路から北  
 佐古②：佐山小学校前道路から南  
 下津屋①：下津屋サンハイツ除く  
 下津屋②：サンハイツ、新開地

## ◆東角校区

西林①	11	東林②	11	ミサワ林、靱池	6
東佐山団地①	15	東佐山団地②	17	久御山団地①	4
久御山団地②	1	久御山団地③	19	久御山団地④、双栗	14
栄1・2丁目、清水	32	栄3丁目 (4班除く)	16	栄3丁目4班、 栄4丁目	11
ハイツ西宇治	19				



- ※西林①：西林、西武西林、林北畑  
 東林②：東畑、北畑地区（公団の東）  
 東佐山団地①：1・3棟  
 東佐山団地②：2・4棟  
 久御山団地①：2～8、43～46棟  
 久御山団地②：17～21、35～42棟  
 久御山団地③：22～34棟  
 久御山団地④：9～16棟

## 【調査項目ごとの集計】

### 1. 毎日の生活の中で、現在心配していることや困っていることがありますか。 (複数回答有)

選択肢	回答数	%
1 食事の用意	24	3.6%
2 掃除・洗濯	30	4.5%
3 ゴミ出し	30	4.5%
4 日常の買い物	44	6.6%
5 外出に関すること	45	6.7%
6 通院・医療	48	7.2%
7 役所などの手続き	57	8.5%
8 お金や貴重品の管理	14	2.1%
9 物忘れや認知症	36	5.5%
10 急病など緊急時のこと	94	14.1%
11 家族のこと	13	1.9%
12 身体の状態	83	12.4%
13 収入や生計のこと	25	3.7%
14 近所づきあい	10	1.5%
15 地域での役割	10	1.5%
16 住まいのこと	17	2.5%
17 将来のこと	49	7.3%
18 その他	38	5.8%
合計	667	100.0%

回答者数： 240人

複数回答者数： 142人

#### 1-18. その他. の内容

- ・介護サービスを利用している。
- ・今のところ病気のことですが、他 17 項目あてはまるように思います。
- ・仕事もおっくうに思うようになっている
- ・トイレ、台所、ふろナシ
- ・4年に1回班長が回ってくる
- ・現在施設に入所中ですが、上段全部が心配です。
- ・電灯の取り換え、柵の物の上げ下げ
- ・1人でいるときは特にしゃべる相手が欲しい
- ・手の変形により文字が書きづらい

- ・足が痛いのでとっても困っています
- ・長男が近くにおいて良く助けてくれます
- ・子ども二人とも遠距離で娘は股関節症もあり、私のサポートが困難なため先行き不安です。
- ・現在は歩行器とタクシーで全部やれています。
- ・日常生活において、介助や介護が必要な状態
- ・終活
- ・災害時の避難方法
- ・子どもが家族をもっているからあまり負担を掛けたくないです
- ・緊急時に連絡がつきにくい時がある
- ・庭の植栽の管理水やり、できるだけ縮小しようと思う
- ・難聴になってから、人の話が聞きづらいのが今の悩みです。
- ・左手首から先指5本、右手指2本のしびれ。両手両足首の先まで血の流れが悪く夏以外常に冷たい。1年ほど前から乱視がきつく生活しづらい。
- ・脳梗塞のため歩行困難
- ・4階に居住しているので、階段の昇降が困難になった時のこと

➡「急病など緊急時のこと」(94人)が最も多く、次いで「身体の健康状態」(83人)となっている。ひとりで生活されている中で、緊急時や身体の健康、将来への不安への心配が大きいことが分かる。  
「役所などの手続き」(57人)や「外出」(45人)及び「日常の買い物」(44人)など生活に必要な手続きや外出に困っている方も多い状況が見受けられる。

2. 社協では、家事の援助や移送などを行う「ささえ愛サービス」(有料)という事業があります。「ささえ愛サービス」の利用状況をお聞かせください。

選択肢		回答数	%
1	利用している	12	3.6%
2	利用していない	211	62.8%
3	利用してみたい	11	3.3%
4	知らない	70	20.8%
	チェックなし	32	9.5%
合計		335	100.0%

2-1. 利用するとしたら、1回の利用で妥当と思われる料金設定をお聞かせください。

選択肢	回答数	%
500円未満	2	3.9%
500円	16	31.4%
1000円	21	41.2%
2000円	5	9.8%
2001円以上	7	13.7%
合計	51	100.0%

➡ひとり暮らし世帯では、ささえ愛サービスの利用条件対象外の方が多いたことが推察される。



### 3. 生活の中で困ったとき、悩みや不安を誰に(どこに)相談しますか。(複数回答有)

	選択肢	回答数	%
1	家族や親戚	253	35.3%
2	民生委員・児童委員	58	8.1%
3	友人	108	15.1%
4	福祉協力員	21	2.9%
5	近所の人	55	7.7%
6	自治会役員	7	1.0%
7	介護事業所・ケアマネジャー	47	6.6%
8	社会福祉協議会	31	4.3%
9	役場	18	2.5%
10	かかりつけ病院・薬局	67	9.4%
11	地域包括支援センター	26	3.6%
12	その他	8	1.1%
13	相談できる人はいない	6	0.8%
14	誰にも相談しない	11	1.5%
	合計	716	100.0%

回答者数： 318人

複数回答者数： 192人

#### 3-12. その他. の内容

・ヘルパーさんに話を聞いてもらうことがあります

➡「家族や親戚」(253人)が最も多く、次いで「友人」(108人)、「かかりつけの病院・薬局」(67人)となっている。高齢者世帯調査と比べ、友人と答えられた割合が高い。

また、「民生委員・児童委員」(58人)と「近所の人」(55人)など、地域の関係の中で支え合っておられる状況がわかる。

一方で、「相談できる人はいない」(6人)「誰にも相談しない」(11人)と答えられた方については、地域とつなぐ見守り活動などが必要ではないかと考える。

#### 4. あなたは地域の活動に参加していますか。

自治会・地域福祉会(サロン含む)・荒見苑サークル・ボランティアなど

選択肢		回答数	%
1	している	132	39.3%
2	していない	188	56.0%
	チェックなし	16	4.8%
合計		336	100.0%

##### 4-1. 参加している地域活動を自由にご記入ください。

活動内容	回答数
サロン・地域福祉会	63
自治会	18
趣味などの活動	32
体操	34
シニアクラブ	23
ボランティア活動	10
その他	5
いきがい大学	5
外食・旅行	2

➡感染症が5類になったことで活動の場へと出かける人が増えたと推測される。特に「サロン・地域福祉会」への参加者が増えている。また活動に参加しておられる方は複数の活動に参加されている傾向がある。

#### 5. 現在、なにかやってみたいことがありますか。

選択肢		回答数	%
1	ある	65	19.3%
2	ない	173	51.5%
	チェックなし	98	29.2%
合計		336	100.0%

##### 5-1. やってみたいことをご記入ください。

(例：体操、習い事、お友達との茶話会、食事会など)

おしゃべり・食事	24
趣味・運動	42
その他	11

➡やってみたいことが「ない」という方が減少し、「趣味・運動」に取り組みたいと希望されている方が多い。

6. あなたは「のってこ優タクシー」を知っていますか。

選択肢		回答数	%
1	利用している	72	21.4%
2	利用していない	178	53.0%
3	利用してみたい	16	4.8%
4	知らない	12	3.6%
	チェック無し	58	17.3%
合計		336	100.0%

6-1. 利用方法や利用条件などについてお聞きになりたいですか。

選択肢		回答数
1	聞きたい	50
2	聞きたくない	110

6-2. 利用していない、利用しづらいと感じる点があれば、理由をご記入ください。

内容（自由記載）	回答数	%
予約時間の問題	16	46.2%
乗・降車場所の問題	21	
行先の問題	6	
自家用車等を利用	17	34.4%
現在は必要ない	15	
その他	18	19.4%

➡ほかの世帯種と同じく、制度上の問題で利用しづらい方が5割弱、現在は必要とされていない方が3割強であった。

7. 民生児童委員をご存知ですか。

選択肢		回答数	%
1	知っている	83	24.7%
2	少し知っている	143	42.6%
3	知らない	46	13.7%
	無回答	64	19.0%
合計		336	100.0%

7-1. 民生児童委員に相談したいことはありますか。

選択肢		回答数	%
1	ご自身のこと	33	9.8%
2	家族のこと	1	0.3%
3	地域のこと	9	2.7%
4	その他	12	3.6%
5	ない	188	56.0%
	チェック無し	93	27.7%
合計		336	100.0%

➡ 「少し知っている」(143人) が最も多く、「知っている」(83人) を合わせると67.0%と一定の認知度はあると考えられる。一方、相談したいことの内容では、「ない」と答えられた方が5割を超えており、速やかに対応すべき問題事項をお持ちの方はすくないとみられる。

7. 社会福祉協議会や民生児童委員に対し、なにか要望や希望等があればご記入ください。

- ・耳が聞こえにくいため、会話が通じにくい。チューブをいれているとのこと、何か補聴器など改善できる方法や支援できる福祉について知りたい
- ・いつも親切に声をかけてもらい、うれしいです。
- ・身体障害者の声を聞いてもらうこと。日々どんな苦勞をしているかとか健常者にはわからないことがあると思います。何もかも行政を頼るつもりはありませんが、今回のってこ優タクシーで考えさせられました。
- ・人により障害や考え方が違いますのでいろいろあります。勝手な事いってすみません。一人になり考え方や生き方が変わりました。日々葛藤です。
- ・全体的に配布物に関しての配慮が足りないように感じます。期限のあるものは速やかに届けていただきたいです。
- ・社会福祉協議会って何ですか？民生児童委員って？何を要望すればいいのか。何を希望すればいいのか。何もわからない。
- ・のってこタクシーは停留所ではなく自宅まで来てくれたら助かります。
- ・特にございません。いつもお世話になっております。ありがとうございます。
- ・久御山町に移住して 45 年が住み心地はよかった。毎日元気で楽しく過ごした事うれしく思っています。福祉協議会や民生委員の方々に大変感謝いたしております。何かあったらすぐ駆けつけてくださって、申し訳なく思っております。「いつも大丈夫」安心しています。ありがとうございます。
- ・親子や兄弟のようにして話してくれる山本さんに感謝しています。ありがとう。
- ・今のところ、何とか自分の生活ができていますので、自立した生活がどこまで続けられるか？できづらくなった時どこへ助けを言えば良いのかわかっていません。
- ・現在ひしの里でお世話になっています。
- ・配布物をポストに入れるだけでなく、安否確認をかねて声掛けしてほしいです。
- ・私の担当の民生委員さんは（内山さん）には大変お世話になっています。温かく接していただき、いつも感謝です。本当にありがとうございます。今後ともよろしく願います。
- ・今はどうにか自分のことができていますが、何かの時また話を聞いていただけたらと思います。いつも優しくお電話いただいたり、心配していただいています。ありがとうございます。
- ・外でしゃべっている人知った人を見たことがある。やっぱり見てしまうと何も話し等をしたくないと思わない。
- ・時々お元気ですか、大丈夫ですかとお電話してくれます。いつもありがたいと思っています。
- ・良くしてもらっています
- ・私事ですが、以前緊急入院した時、民生委員の内山さんへ集合ポストの私への郵便

物の回収を頼み本当に助かりました。このような時、勝手申しますがまたお願いできればと思います。(子どもたちから私へのサポートが困難なため)

- ・ 友達が入っているが良く出席をしている。友達として逢うのが忙しいのか少なくなつた。
- ・ いつも親切にしてくださりとても喜んでいきます。心強いと感謝しています。ありがたいです。
- ・ 内容がわからない
- ・ 息子と住んでいるので一人暮らしではないが、書類をいただいたので書きました。
- ・ 入院中のため回答できません
- ・ 家族が遠いので、体調の悪い時気軽に頼める方、できるだけ安い方法で。無理な考えですが。
- ・ たくさんのことを相談させていただいて今の生活があるので、要望などはありません。いつもありがとうございます。
- ・ 民生委員は若い時に自分も携わっていたからついつい頼みそびれます。
- ・ 前期の安藤さん、現在の川崎さんには何かあれば連絡していただきいつも助かっています。これからも何かあればよろしくお願いします。まだ体は元気ですので体調には充分気をつけて過ごします。ありがとうございました。
- ・ のってこタクシーを役場や病院に行くときに利用しています。近くに停留所があるのですが、そこから乗れなくて遠くの停留所まで歩いて乗っています。せめて病院にはどの停留所からでもできないでしょうか。同じような思いをしている方がたくさんおられます。希望・要望をします。
- ・ シルバーホンの設置はお願いできるのでしょうか
- ・ よろしく願いいたします。
- ・ いろいろ気にかけていただいてうれしく思います。しかし、やはりまだまだ民生委員さんに相談しにくい一人で悩んでおられる人もあるから、やはり私は地域で住んでいるかぎり同じように接してもっと気軽にされるようにと思います。やはり地域の仲間が大切と思います。
- ・ 一人暮らしの高齢者に対していろんなサービスがあると思いますが、現在サービスを必要としておりません。これからのためにどんなサービスがあるのか、今から知っておく必要があります。サービスの一覧があれば助かります。また、色んな情報をわかりやすく流していただくと助かります。
- ・ 時々お声かけをして下さい！
- ・ 時々訪問してもらったり、ボランティアお弁当のときにわからないこと、聞きたいこと、参考になることなど、いろいろ話してもらい、心丈夫に思っています。
- ・ 今のところありませんが、困った時は相談致します。
- ・ 色々な活動で楽しく過ごせています。何かありましたらよろしくお願いします。